第 268 回

倫理委員会議事概要

日時：2024 年 2 月 16 日（金）8:20～9:00
会場：上尾中央総合病院　会議室 3+4
出席状況：出席 ○　委任状提出 △　欠席 ×
属性：以下の区分により番号・記号で記載する。
① 医学・医療の専門家等自然科学の有識者
② 法律学の専門家等人文・社会科学の有識者
③ 一般の立場を代表する者
④ 外部委員
●：委員長 ◎：副委員長

出席状況	氏名	性別	所属機関	属性	備考（専門分野）
○	● 鈴木 洋一	男	上尾中央総合病院	①	医師
○	◎ 兒島 憲一郎	男	上尾中央総合病院	①	医師
○	上野 聡一郎	男	上尾中央総合病院	①	医師
×	田中 修	男	上尾中央総合病院	①	医師
△	大村 健二	男	上尾中央総合病院	①	医師
△	徳永 惠子	女	上尾中央総合病院	①	医師
○	出山 智美	女	上尾中央総合病院	①	看護師
○	辻 真紀子	女	上尾中央総合病院	①	看護師
○	深澤 美由記	女	上尾中央総合病院	①	看護師
△	新井 亘	男	上尾中央総合病院	①	薬剤師
○	濵野 祐樹	男	上尾中央総合病院	①	理学療法士
○	木下 友都	男	上尾中央総合病院	①	診療放射線技師
×	松本 さゆり	女	上尾中央総合病院	①	臨床検査技師
○	石川 雄一	男	上尾中央総合病院	②	事務職
○	比留間　英人	男	上尾中央総合病院	②	事務職
○	井口 太雅	男	上尾中央総合病院	②	事務職
△	荒木 優輔	男	上尾中央総合病院	②	事務職
○	新村 出	男	外部委員	②③④	教育・元小学校校長
○	松本 輝夫	男	外部委員 埼玉弁護士会	②④	弁護士

受付番号	研究責任者の所属と氏名	課題名	研究期間	審査結果
1201	耳鼻いんこう科 大崎 政海	80 歳以上の頭頸部癌再建手術症例におけるがん患者における悪液質状態を評価する栄養指標（Glasgow Prognostic Score: GPS）と生命予後及び合併症との関連：後ろ向きコホート研究	2024/3/1 ～ 2024/6/19	承認
1202	リハビリテーション技術科 吉野 晃平	セメント固定による Total hip arthroplasty は術後早期に良好な臨床転帰を示すか	2024/3/1 ～ 2024/9/15	承認
1203	リハビリテーション技術科 成田 杏	人工股関節全置換術前後の歩行能力に影響を及ぼす因子の検討	2024/2/16 ～ 2024/9/15	承認
1204	リハビリテーション技術科 大澤 樹	変形性股関節症の sagittal balance に影響を及ぼす因子の検討 -Total hip arthoplasty 術前後で姿勢は改善しているのか-	2024/3/1 ～ 2024/9/15	承認
1205	リハビリテーション技術科 上西 優	腱板断裂術後症例の結帯動作と頭頸部アライメントの関連性について	2024/3/1 ～ 2024/9/15	承認
1206	内視鏡看護科 深谷 明香里	タスクシフト・シェア推進におけるチーム医療について	2024/3/1 ～ 2024/10/31	承認
1207	リハビリテーション技術科 道下 将矢	日本理学療法士協会主催 腰痛予防宣言の実践例	2024/3/1 ～ 2024/11/30	承認
1208	リハビリテーション技術科 平岡 仁美	骨盤底ケア外来　集団リハビリ活動報告	2024/3/1 ～ 2024/8/4	承認
1209	リハビリテーション技術科 泉谷 ひかる	脊椎圧迫骨折後の圧潰率に安静臥床期間や身体機能が及ぼす影響	2024/2/16 ～ 2024/9/15	承認
1210	リハビリテーション技術科 石森 翔太	脳卒中患者の急性期在籍期間中の日常生活活動の改善と回復期実績指数にどのような関連性があるのか	2024/3/1 ～ 2024/9/29	承認
661 計画変更	循環器内科 新谷 嘉章	腿膝窩動脈病変を有する閉塞性動脈硬化症患者に対するパクリタキセル薬剤溶出型末梢ステントを用いた血管内治療に関する他施設・前向き研究	*	
1030 計画変更	小児科 種市 哲吉	小児侵襲性肺炎球菌感染症患者から分離された肺炎球菌株の莢膜血清型分布及び薬剤感受性に関する多施設共同観察研究	*	
1042 計画変更	外科 若林 剛	低侵襲肝切除におけるインドシアニングリーン蛍光法を用いた解剖学的肝切除の実施状況と臨床的意義：アジア諸国における国際多施設研究	*	